

ショートステイどんたく 令和8年度事業計画

事業方針	小規模事業所の個別支援できる環境を活用し、緊急時に備えて自宅以外の場所で泊まる体験、及び緊急時の利用を目的としてサービス提供を行う。
利用定員	12名（短期入所・日中一時受入、併せて） 契約者数68名
職員配置	管理者 常勤1名（他事業所と兼務） 生活支援員 常勤3名（3名他事業所と兼務） 嘱託1名（他事業所と兼務） 非常勤2名（2名他事業所と兼務）
業務内容	知的障害者・児を主たる対象者とし、送迎（必要な利用者に限る）・食事・入浴等の短期入所・日中一時受入サービスの提供
重点計画	1. 安心安全に過ごすことができる場を提供 （1）ヒヤリハット・事故報告書の振り返りを通し、利用者の特性や、行動パターンの把握を深め、環境設定、記録の残し方、情報共有の質を上げる。 （2）上記の質を高めるためのミーティングを実施する。 2. 質の高いサービスが提供できるよう現状を見直す （1）職員配置と、利用者数のバランスを調整し続ける。 （2）様々な価値観を共有し、互いに協力し合い、補い合うことでチーム力を高める。 3. 様々なニーズにお応えできる仕組みを整える （1）短期入所事業の役割や存在意義の確認を行い、地域や家族のニーズに応える。 （2）緊急時の受け入れを、可能な限り実施する。（現契約者限定）
細目整備	<苦情解決/リスクマネジメント> ・事前にリスクを減らす対策を、検討する時間を設ける。 ・情報共有の数と質と方法を工夫する。起きた事象を誰もが把握できるようにする。 <ミーティング> ・利用者一人一人の個性や支援内容を深めることができるようにしていく。 ・ヒヤリハットや事故対策、権利擁護に関する検討機会とする。 ・事業所の存在意義、価値観や考え方を共有し、チーム一丸となって同じ目標に向かえるような内容にしていく。具体的には、緊急時の受け入れが可能な状態を目指す。 <研修> ・積極的な研修の参加 <環境整備> ・老朽化した部分を整備 ・利用者の方にあわせた環境作り ・送迎や職員配置などを整備 <その他> ・緊急時の受け入れ ・新規契約者確保